

2014年3月期 第2四半期 決算説明会



Corolla (米国向け)

トヨタ自動車株式会社
2013年11月6日

将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆ 日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
- ◆ 為替相場の変動(主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、ロシア・ルーブル、加ドルおよび英国ポンドの相場変動)および金利変動
- ◆ 金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
- ◆ 効果的な販売・流通を実施する当社の能力
- ◆ 経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
- ◆ 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいて当社の自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めた当社のその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
- ◆ 当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
- ◆ タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
- ◆ ブランド・イメージの毀損
- ◆ 仕入先への部品供給の依存
- ◆ 原材料価格の上昇
- ◆ デジタル情報技術への依存
- ◆ 当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
- ◆ 生産および販売面への影響を含む、自然災害による様々な影響

以上の不確実性および変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

将来予測・インサイダー取引について

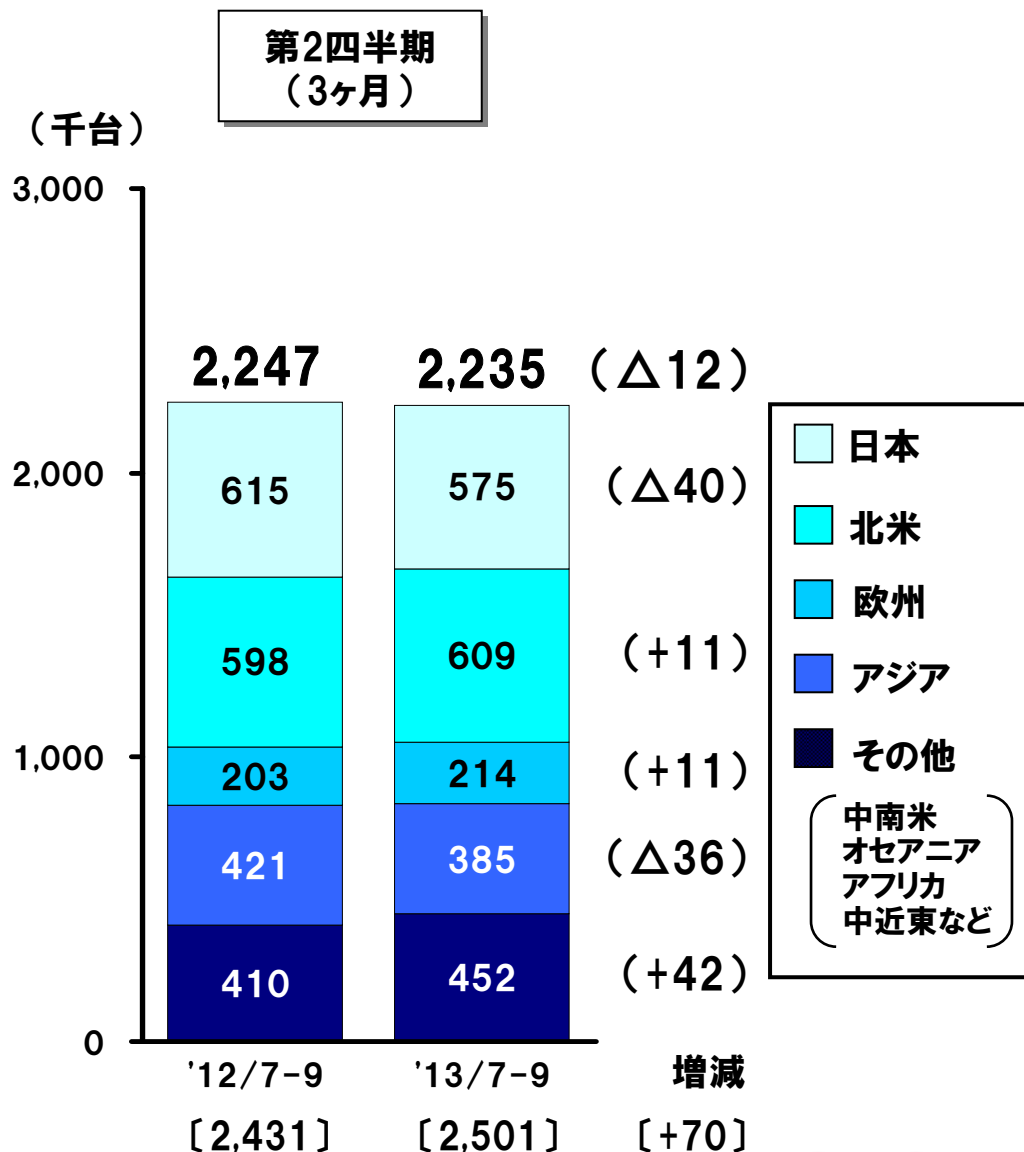
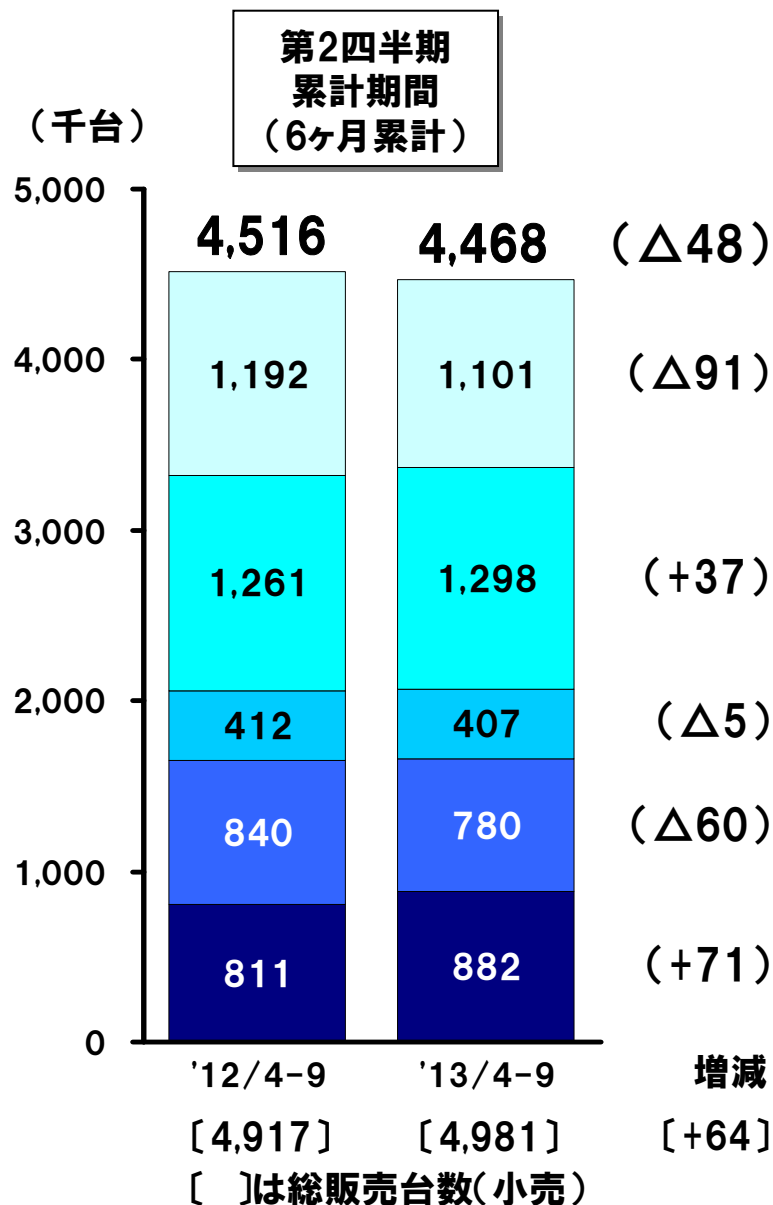
インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

**2014年3月期
第2四半期決算
(2013年4月～9月)**

【実績】

連結販売台数



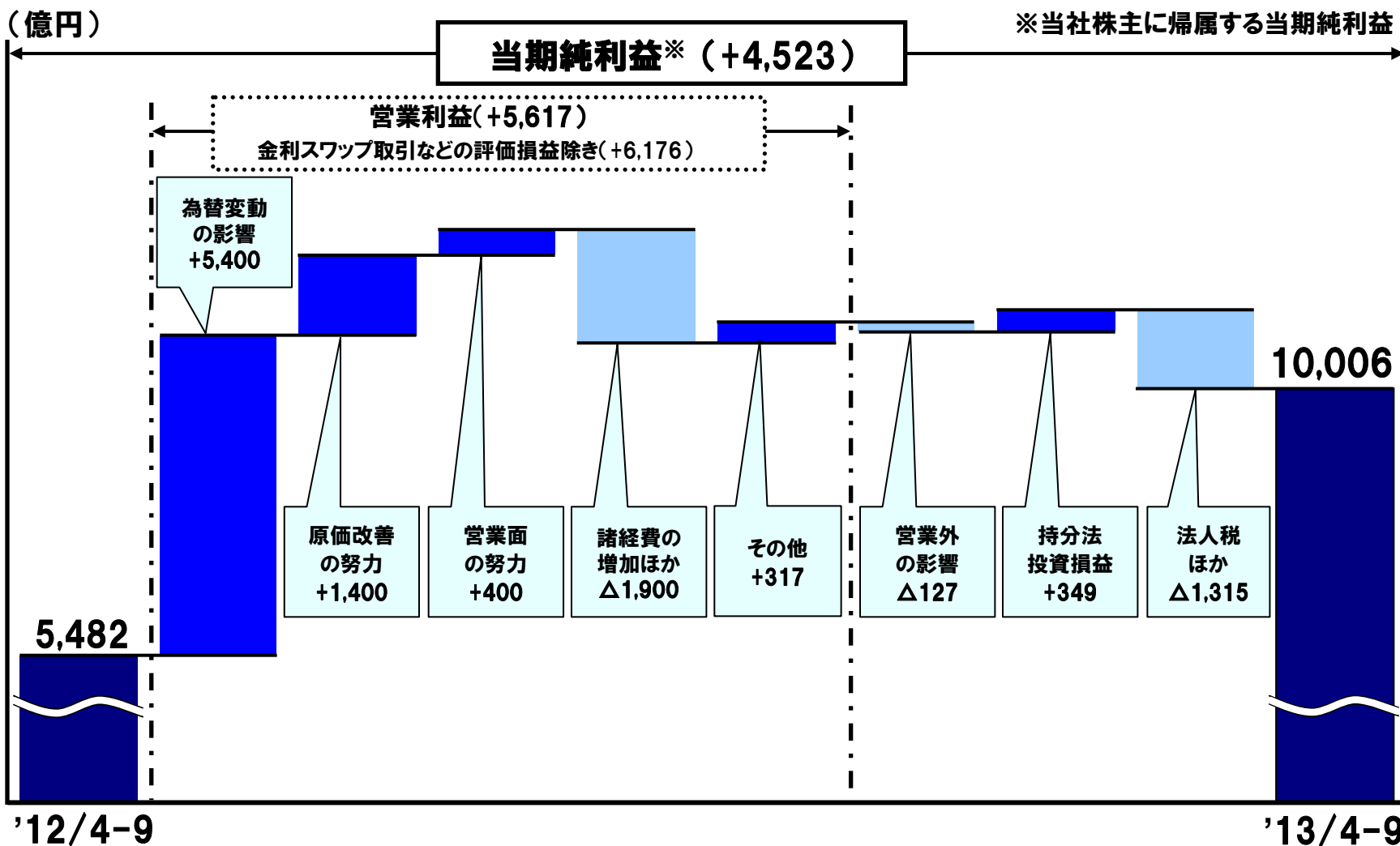
連結決算要約 (6ヶ月累計)

(単位:億円)

		当第2四半期 累計期間 ('13/4-9)	前年同期 ('12/4-9)	増 減	
					増減率
売上高		125,374	109,083	16,291	14.9%
営業利益		12,554	6,937	5,617	81.0%
税金等調整前 当期純利益		13,435	7,945	5,489	69.1%
当期純利益※		10,006	5,482	4,523	82.5%
為替レート	ドル	99円	79円	20円の円安	
	ユーロ	130円	101円	29円の円安	

※当社株主に帰属する当期純利益

連結当期純利益※増減要因 (6ヶ月累計)



<諸経費の増加ほか 内訳>

研究開発費の増加	△700	減価償却費および 設備関係費の減少	+100
労務費の増加	△400	その他	△900

<その他 内訳>

金利スワップ取引などの評価損益	△559
海外子会社の営業利益換算差ほか	+876

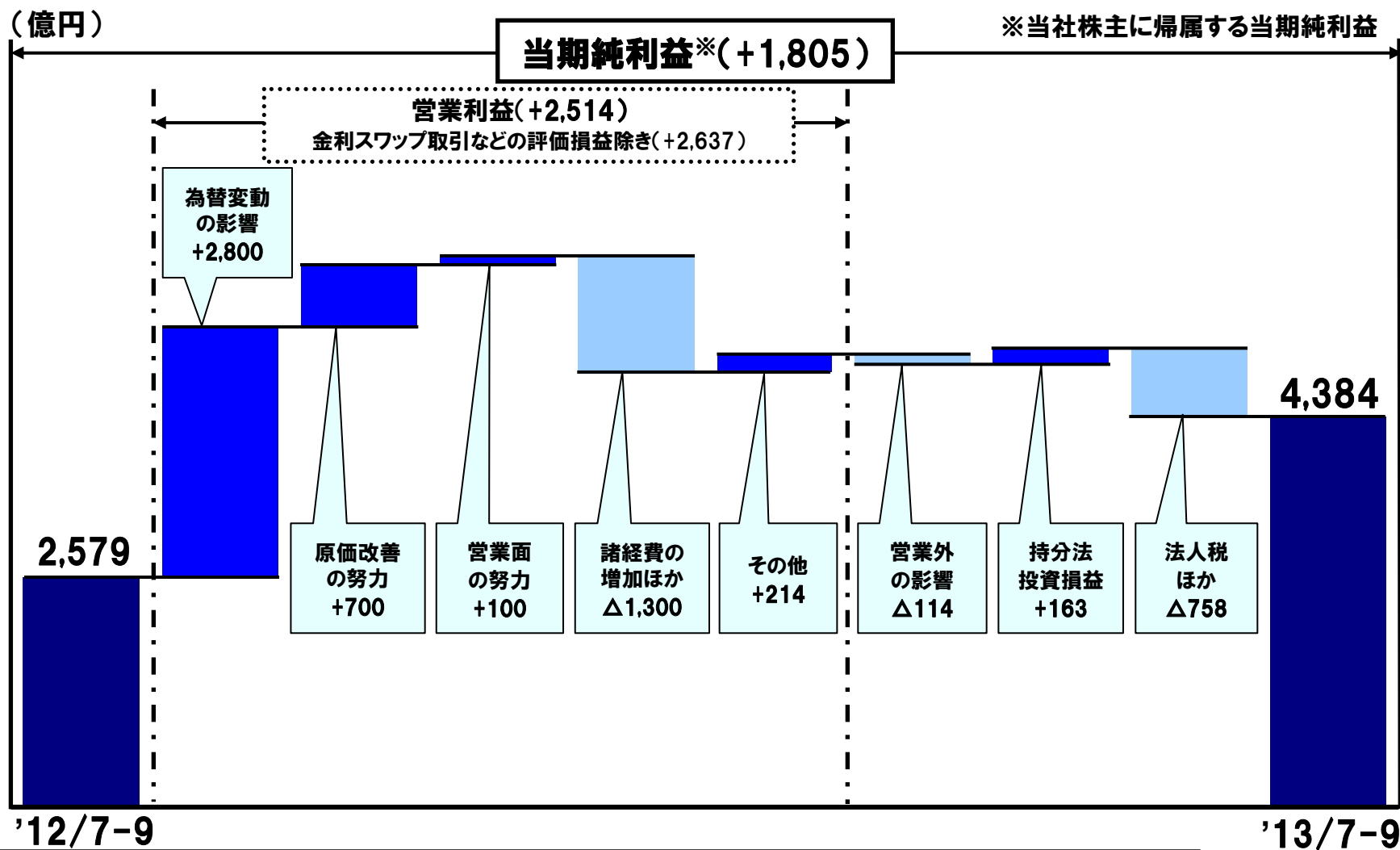
連結決算要約 (3ヶ月)

(単位:億円)

		当第2四半期 ('13/7-9)	前年同期 ('12/7-9)	増 減	
				増減額	増減率
売上高		62,821	54,067	8,753	16.2%
営業利益		5,920	3,406	2,514	73.8%
税金等調整前 当期純利益		6,193	3,793	2,400	63.3%
当期純利益*		4,384	2,579	1,805	70.0%
為替レート	ドル	99円	79円	20円の円安	
	ユーロ	131円	98円	33円の円安	

*当社株主に帰属する当期純利益

連結当期純利益*増減要因(3ヶ月)



<諸経費の増加ほか 内訳>

研究開発費の増加.....△300
 労務費の増加.....△200

減価償却費および

設備関係費の減少.....+100
 その他.....△900

<その他 内訳>

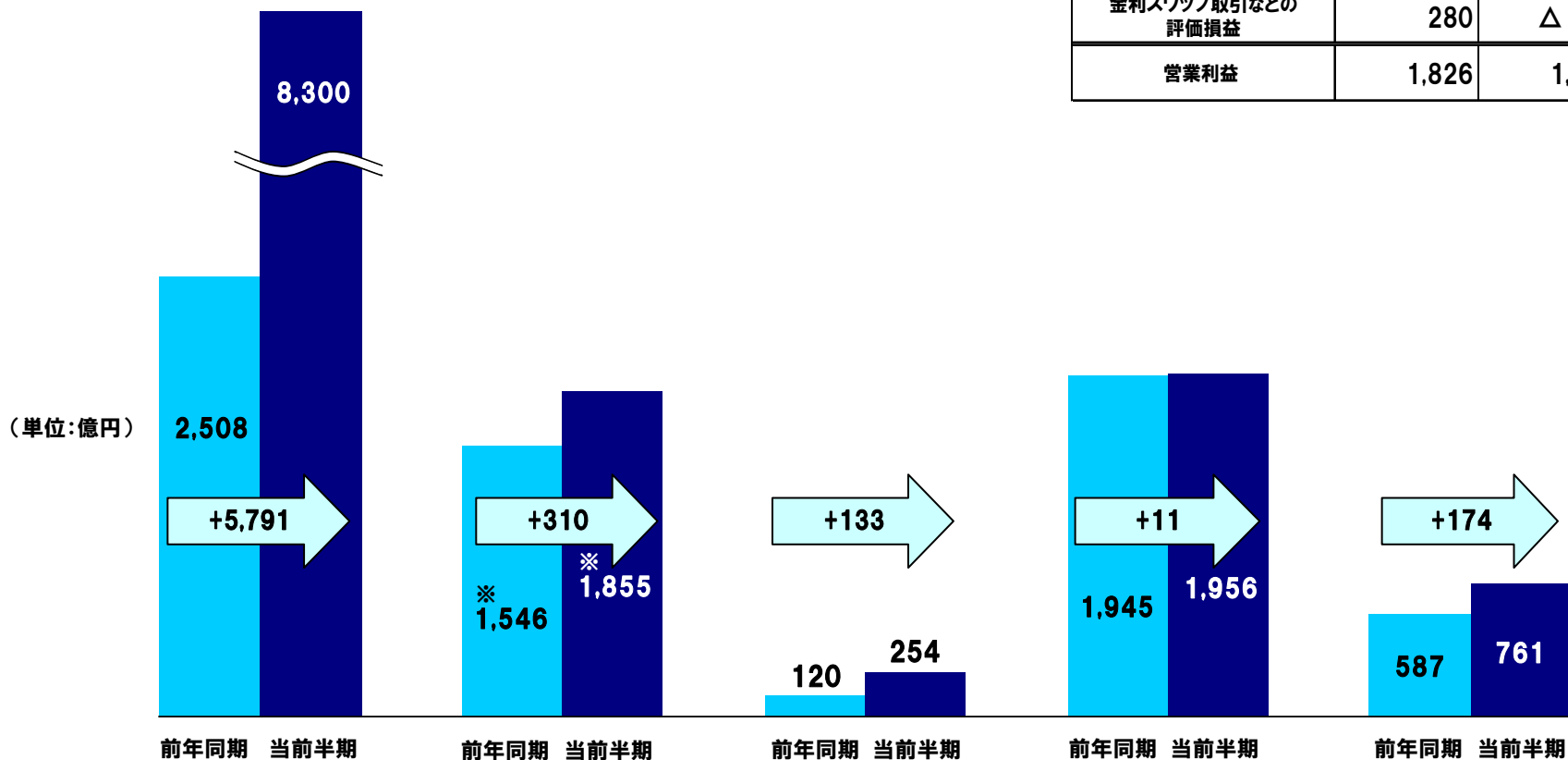
金利スワップ取引などの評価損益.....△123
 海外子会社の営業利益換算差ほか.....+337

所在地別営業利益 (6ヶ月累計)

(※北米のみ、金利スワップ取引などの評価損益の影響を除く)

(単位:億円)

《北米》	'12/4-9	'13/4-9	増減
金利スワップ取引などの評価損益を除いた営業利益	1,546	1,855	310
金利スワップ取引などの評価損益	280	△ 232	△ 513
営業利益	1,826	1,623	△ 203



《日本》

《北米》

《欧州》

《アジア》

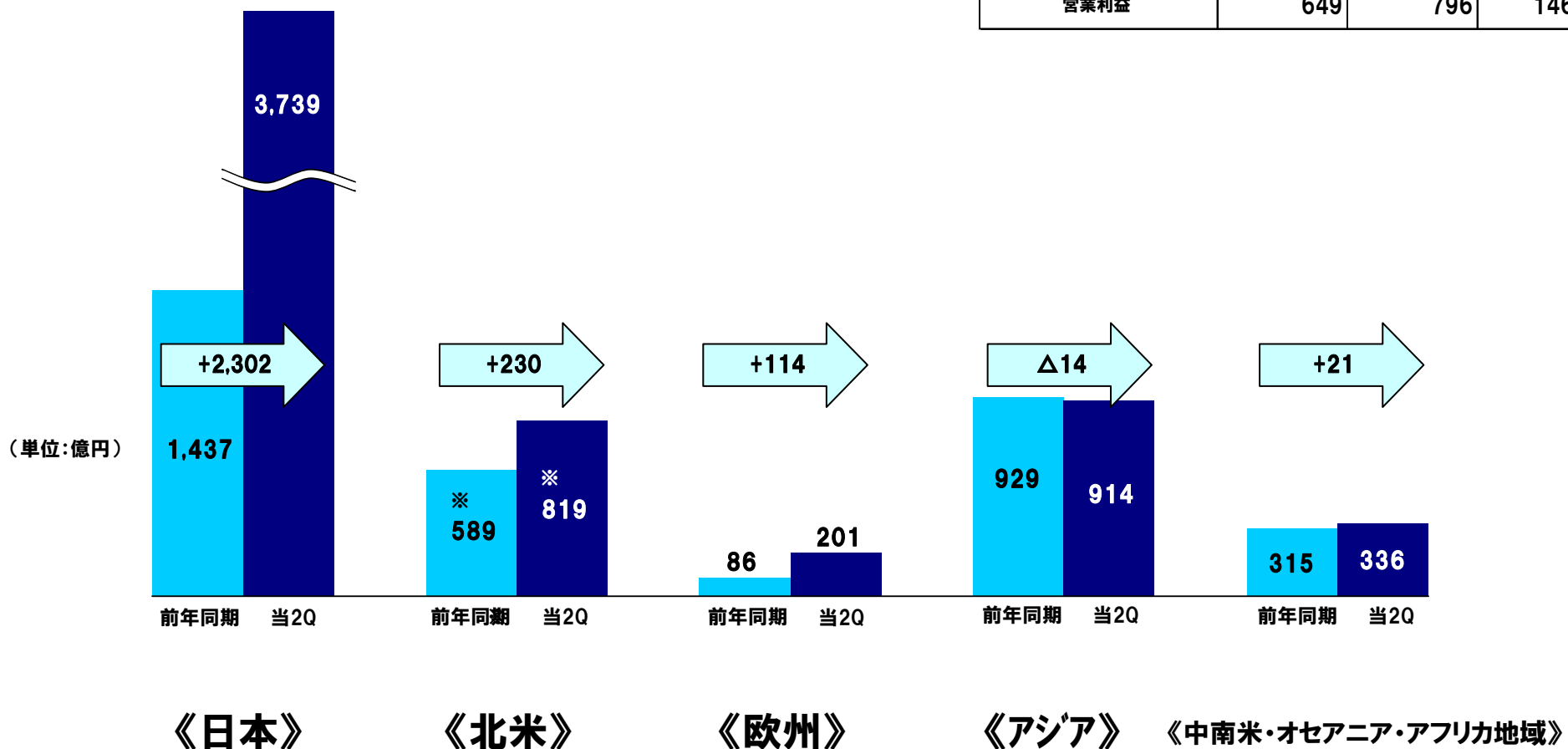
《中南米・オセアニア・アフリカ地域》

所在地別営業利益 (3ヶ月)

(※北米のみ、金利スワップ取引などの評価損益の影響を除く)

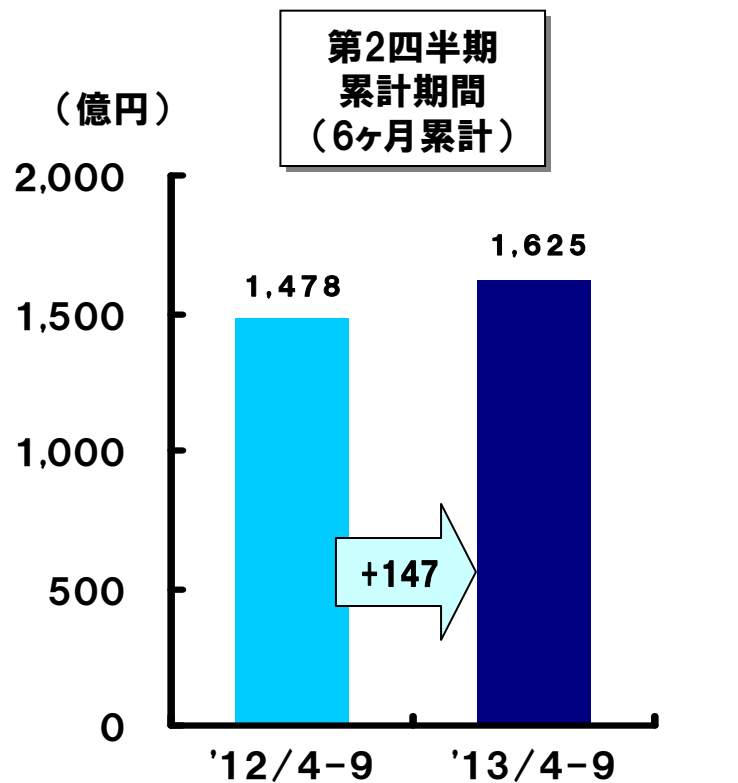
(単位:億円)

《北米》	'12/7-9	'13/7-9	増減
金利スワップ取引などの評価損益を除いた営業利益	589	819	230
金利スワップ取引などの評価損益	60	△ 23	△ 83
営業利益	649	796	146

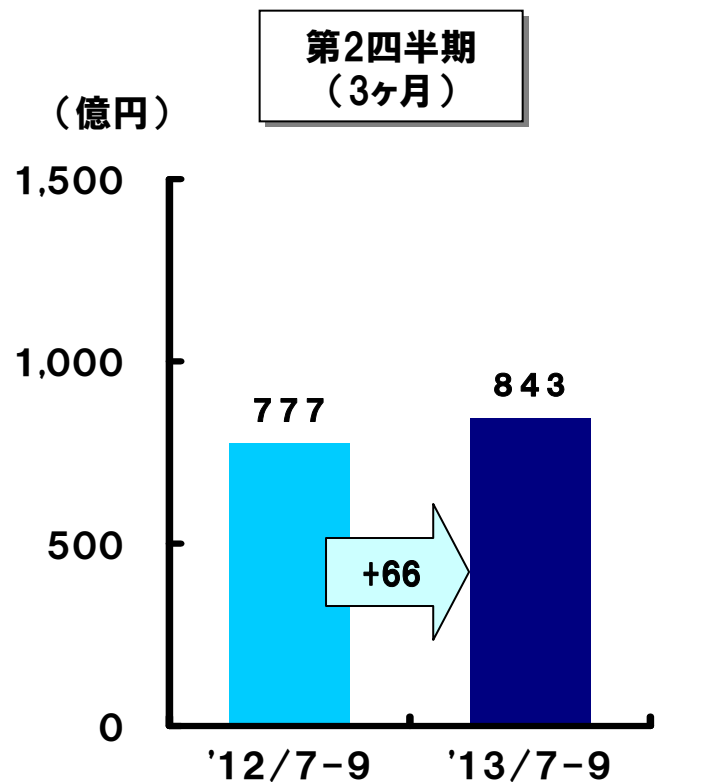


金融セグメント営業利益

金利スワップ取引などの
評価損益の影響を除く



	'12/4-9	'13/4-9	増減
金利スワップ取引などの 評価損益を除いた営業利益	1,478	1,625	147
金利スワップ取引などの 評価損益	266	△ 292	△ 559
営業利益	1,745	1,332	△ 412

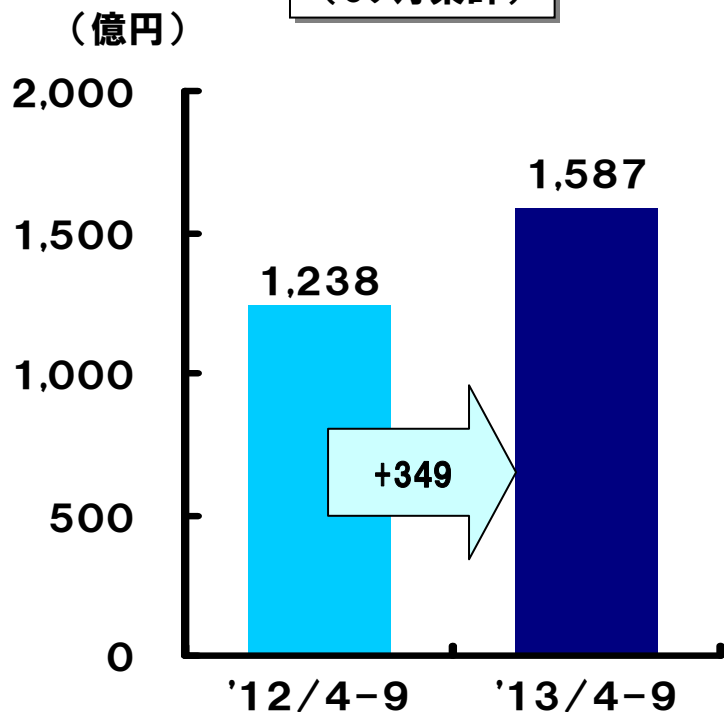


	'12/7-9	'13/7-9	増減
金利スワップ取引などの 評価損益を除いた営業利益	777	843	66
金利スワップ取引などの 評価損益	100	△ 23	△ 123
営業利益	877	820	△ 57

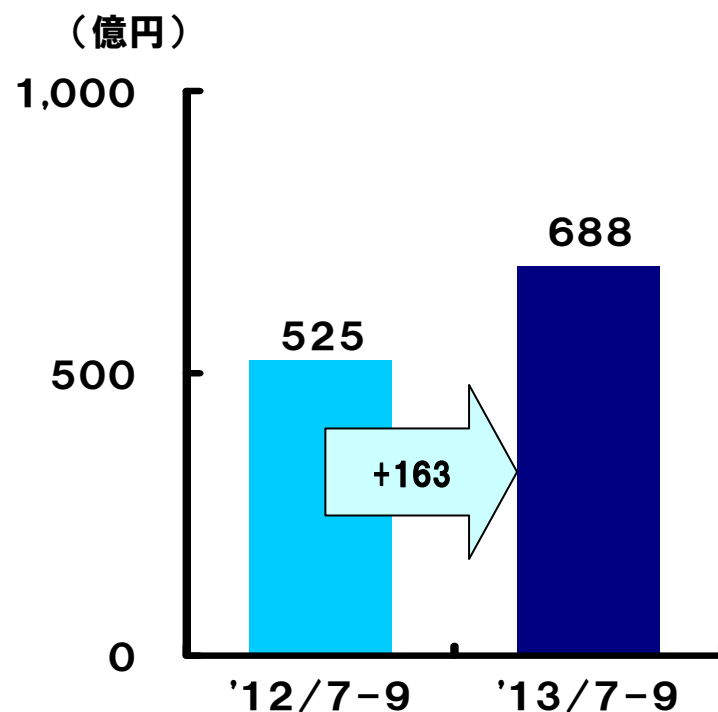
融資残高の増加および為替換算の影響等により、増益

持分法投資損益

第2四半期
累計期間
(6ヶ月累計)

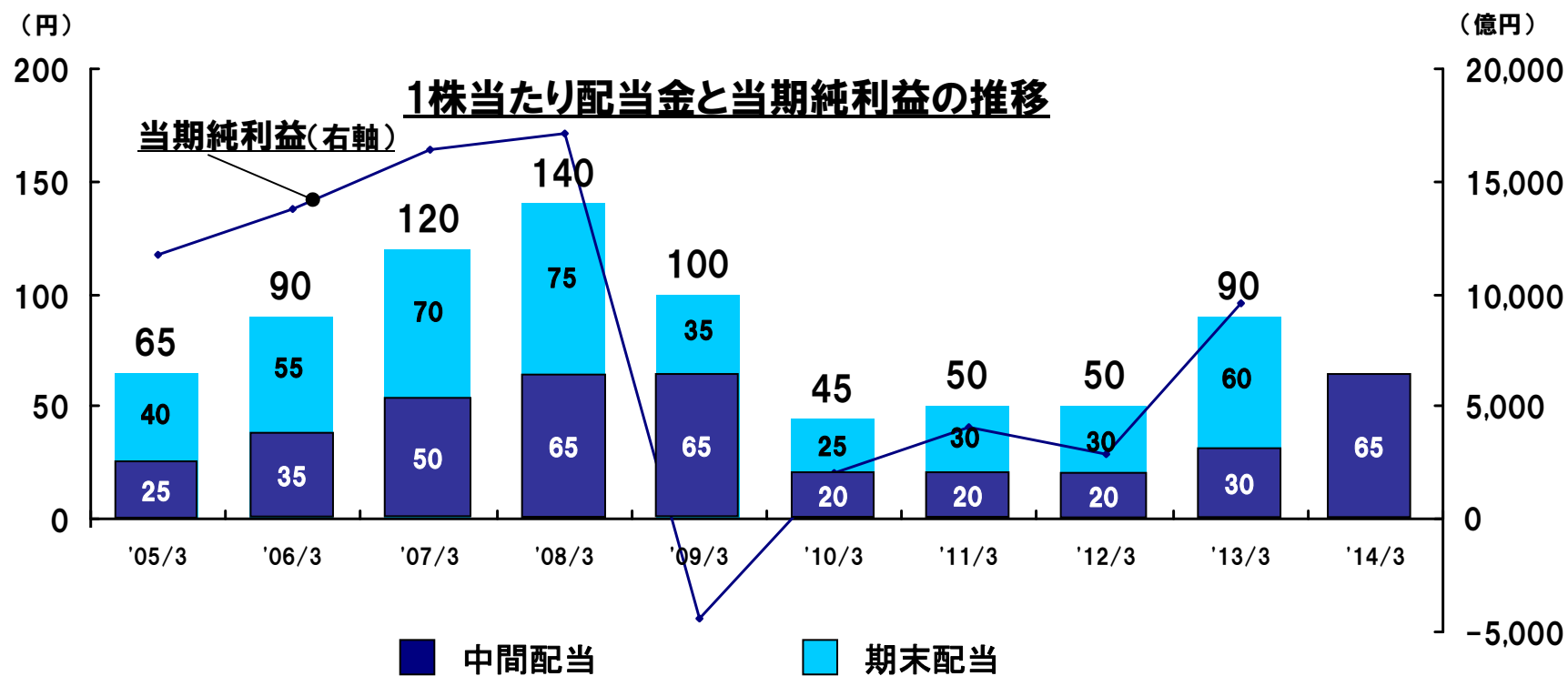


第2四半期
(3ヶ月)



主に国内の持分法適用会社損益の増加により、増益

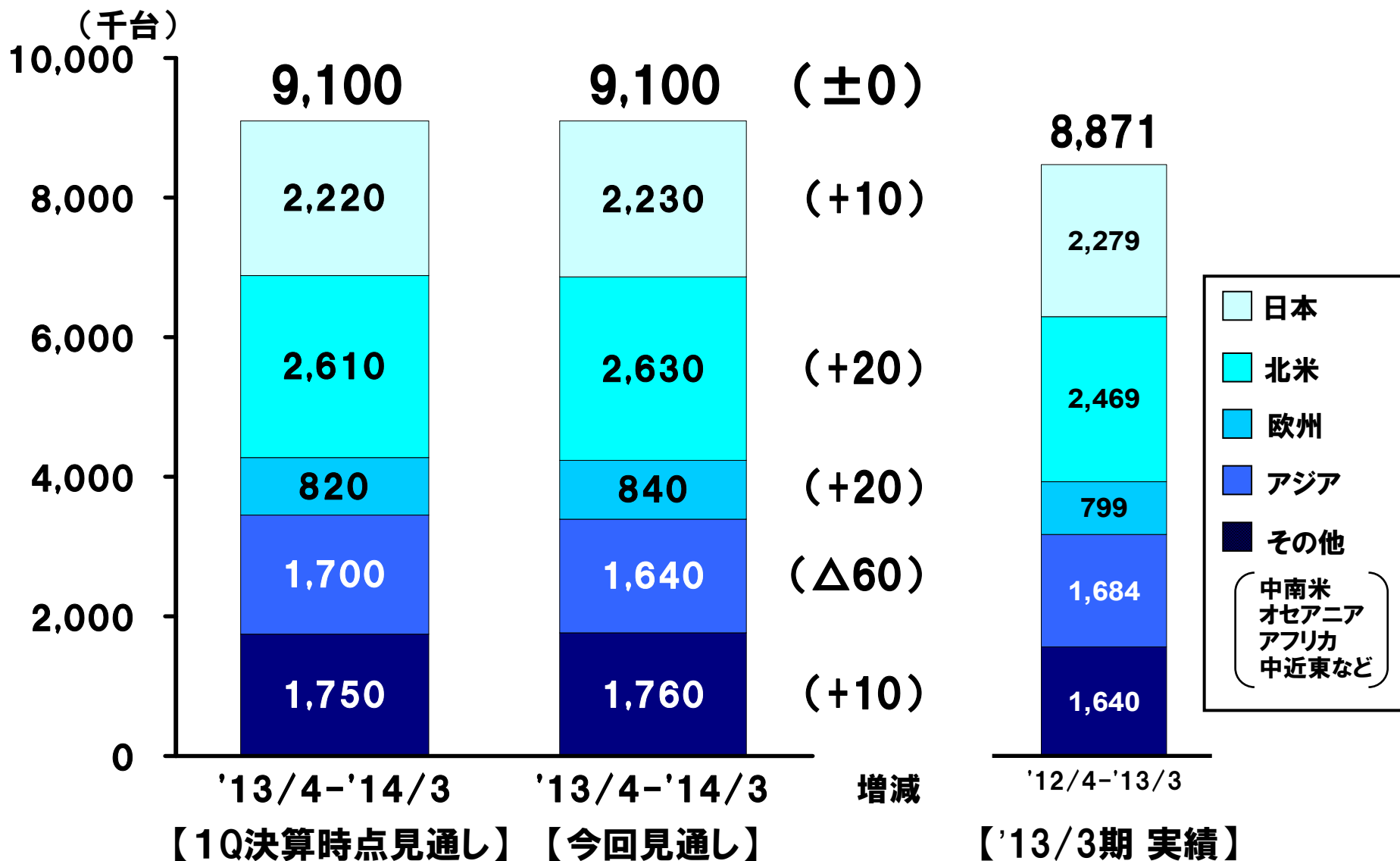
中間配当：1株につき65円
(中間配当金総額：2,059億円)



2014年3月期

【見通し】

'14年3月期見通し: 連結販売台数



'14年3月期見通し: 連結決算

17

(単位: 億円)

		今回見通し ('13/4-'14/3)	1Q決算時点 見通し ('13/4-'14/3)	増 減	前期実績 ('12/4-'13/3)
売上高		250,000	240,000	10,000	220,641
営業利益		22,000	19,400	2,600	13,208
税金等調整前 当期純利益		22,900	20,300	2,600	14,036
当期純利益 ^{※1}		16,700	14,800	1,900	9,621
為替レート	ドル	97円 ^{※2}	92円	5円の円安	83円
	ユーロ	130円 ^{※2}	122円	8円の円安	107円

※1 当社株主に帰属する当期純利益

※2 '13年10月以降の前提為替レート:ドル95円、ユーロ130円

TOYOTA

'14年3月期見通し増減要因:連結決算

(vs 1Q決算時点見通し)

18

(単位:億円)

		営業利益
1Q決算時点見通し('13/4-'14/3)		19,400
増益要因	為替変動の影響	+2,200
	原価改善の努力	+400
	営業面の努力	+350
	うち 金融事業	+50
	小計	+2,950
減益要因	諸経費の増加ほか	△350
	小計	△350
合計		+2,600
今回見通し('13/4-'14/3)		22,000

'14年3月期見通し：設備投資、減価償却費、研究開発費

19

(単位：億円)

	今回見通し ('13/4-'14/3)	1Q決算時点 見通し ('13/4-'14/3)	増 減	前期実績 ('12/4-'13/3)
設備投資	9,400	9,200	200	8,527
減価償却費	7,700	7,600	100	7,273
研究開発費	9,000	9,000	±0	8,074

2014年3月期 第2四半期 決算説明会



SAI

トヨタ自動車株式会社
2013年11月6日

【ご参考】

単独決算要約（日本基準・6ヶ月累計）

21

（単位：億円）

	当第2四半期 累計期間 ('13/4-9)	前年同期 ('12/4-9)	増 減	
			増 減	増減率
売上高	54,096	48,792	5,304	10.9%
営業利益	6,468	677	5,791	854.7%
経常利益	11,112	4,055	7,056	174.0%
当期純利益	8,556	3,168	5,387	170.0%

【ご参考】

'14年3月期見通し: 単独決算

22

(単位: 億円)

	今回見通し ('13/4-'14/3)	1Q決算時点 見通し ('13/4-'14/3)	増 減
売上高	103,000	100,000	3,000
営業利益	10,400	7,900	2,500
経常利益	16,700	14,000	2,700
当期純利益	13,100	11,100	2,000

【ご参考】

'14年3月期見通し:台数

(単位:万台)

		今回見通し ('13/4-'14/3)	1Q決算時点 見通し ('13/4-'14/3)	増 減	
トヨタ・ レクサス	生産	国内	335	330	5
		海外	570	575	△5
		合計	905	905	0
	販売	国内(小売)	155	155	0
		海外	755	755	0
		合計	910	910	0
	輸出		185	180	5
グループ総販売*		1,010	1,010	0	

※ダイハツ、日野ブランドを含む